

JabberおよびWebex用のビジュアルボイスメールの設定

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[設定](#)

[CUCM の設定](#)

[Voicemail Profile:Keepプライマリ、セカンダリ、ターシャリCUXNサーバの設定](#)

[Cisco Unity 設定](#)

[ログイン構成の更新](#)

[確認](#)

[トラブルシュート](#)

はじめに

このドキュメントでは、JabberおよびWebex Unified Communications Manager(UCM)でビジュアルボイスメール(VM)を設定する方法について説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco Unified Communications Manager (CUCM)
- Cisco Unity Connection(CUXN)
- Cisco Jabber
- Cisco Webex

使用するコンポーネント

このドキュメントの内容は、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

背景説明

Cisco JabberやCisco Webexなどのクライアントは、ビジュアルボイスメール機能を使用するためにCUXNと通信できます。これにより、次のことが可能になります。

- 注文に関係なく、ボイスメールメッセージを選択して再生できます。
- 可視メッセージ数を実行します。
- 着信ボイスメッセージを通知します。
- ユーザはjabber内からボイスメールを聞くことができます。
- ボイスメールを残した人への折り返しオプションを有効にします。

設定

ここでは、CUCMとCUXN間の基本設定がすでに行われていることを前提としています。

CUCM の設定

ステップ 1 : CUCM Administration Page > User Management > User Settings > UC Serviceの順に移動します。

Jabber-Configサービスが作成されていない場合は作成し、作成されていない場合はJabberまたはWebexユーザが使用しているサービスを開きます。

次のパラメータを使用して、UCサービスを設定します。

- ポリシー : voicemail_有効
- ボイスメール : VoicemailPrimaryServer:CUCXNパブリッシャのIP
- ボイスメール : ボイスメールSecondaryServer:CUXNサブスクライバのIP

UC Service Information

UC Service Type: Jabber Client Configuration (jabber-config.xml)

Product Type: Jabber

Name* JBR_Jabber-config

Description

Jabber Configuration Parameters

Section	Parameter	Parameter Description	Value	Operations
Policies	Voicemail_Enabled	Enables voicemail capabilities	true	Delete
Voicemail	VoicemailPrimaryServer	The address of your voicemail server	CUXN01.mxccl.pstac	Delete
Voicemail	VoicemailBackup1Server	The first backup server that the client connects to	CUXN02.mxccl.pstac	Delete
-- Not Selected --	-- Not Selected --			Delete Add Add Custom

Section

Multipart Parameter

Parameter Description

Value

Add

Save

Jabber-Config UCサービス

ステップ 2 : CUCM Administrationページ> User Management > User Settings > Service Profileに移動します。

Voicemail Profile: Keepプライマリ、セカンダリ、ターシャリCUXNサーバの設定

ボイスメールサービスのクレデンシャルソースをUnified CM - IM and Presenceに設定します。

Voicemail Profile

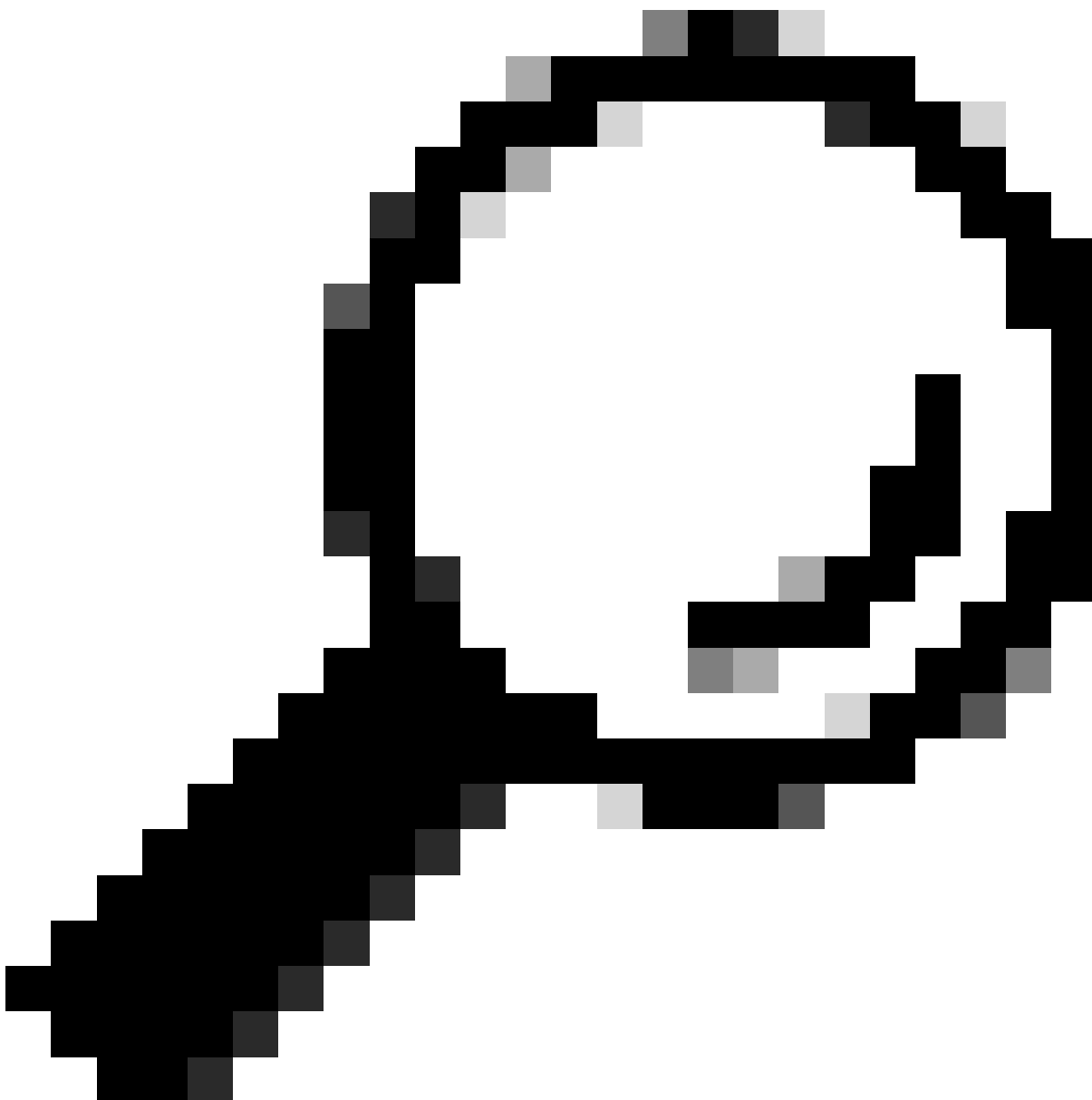
Primary CUC_UC_P ▾

Secondary CUC_UC_S ▾

Tertiary <None> ▾

[Credentials source for voicemail service](#)* Unified CM - IM and Presence ▾

サービスプロファイルからのボイスメールプロファイルの設定



ヒント：シングルサインオン(SSO)を設定している場合、ボイスメールの送信元クレデンシャルを未設定として設定する必要があります。



警告:Webex UCMを使用するSSOがある場合、ボイスメールの送信元クレデンシャルを Unified CM - IM and Presenceとして設定する必要があります。

Jabberユーザに割り当てられているサービスプロファイルにJabber-Config UCサービスを追加します。

Cisco Unity 設定

CUCMのユーザIDがCUXNのエイリアスと一致していることを確認します。この方法では不一致があるため、機能が停止します。

電話サービスパスワードまたはエンドユーザパスワードが、ユーザのCUXNのWebアプリケーションパスワードと同じであることを確認します。

ログイン構成の更新

CUCMでOAuth with Refreshログインを有効にする場合は、CUXNサーバでも有効にする必要があ

ります。

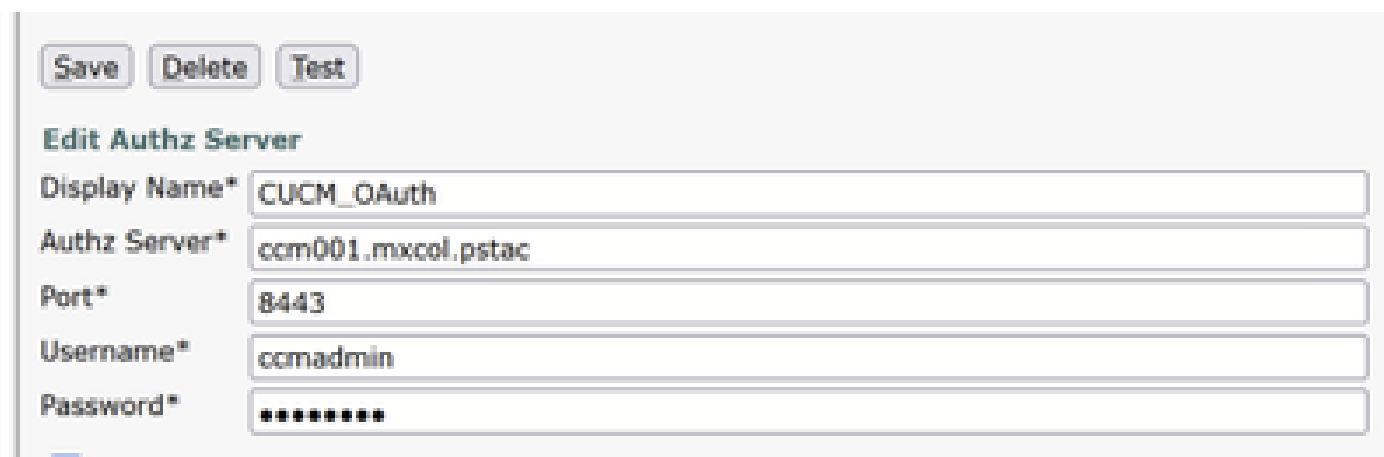
1. CUCM管理Webページ> システム>エンタープライズパラメータ> SSOおよびOAuth設定に移動し、OAuth with Refresh Login Flowを検証し、有効であることを確認します。

2. CUXN Administration Webページ> System Settings > Enterprise Parameters > SSO and OAuth Configurationに移動し、OAuth with Refresh Login Flowを検証して、Enabledであるか確認します。

3. CUXNサーバでAuthzサーバが設定されていることを確認します。

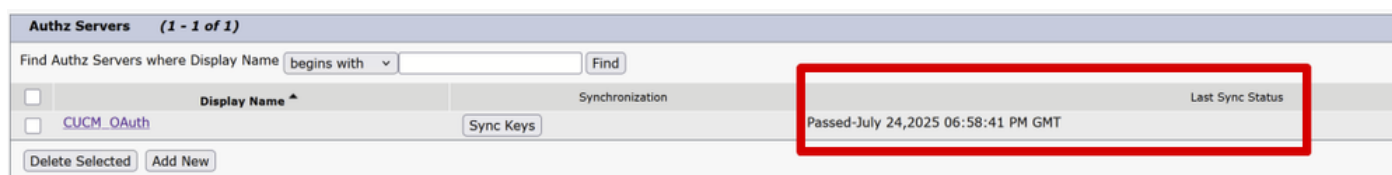
ステップ1:CUXN Administration Webページ> System Settings > Authz Servers > Add Newの順に移動します。

- 表示名：追加する名前
- Authz Server:CUCMパブリッシャIPアドレスまたは完全修飾ドメイン(FQDN)
- ポート：8443
- ユーザ名とパスワード：CUCM管理ページへのログインに使用するパスワードです。



Cisco Unity ConnectionからのAuthzサーバの設定

ステップ2：保存すると、キーが同期されていることを確認します。



Authz Servers (1 - 1 of 1)		
Find Authz Servers where Display Name begins with Find		
☐	Display Name ^	Last Sync Status
☐	CUCM_OAuth	Passed-July 24,2025 06:58:41 PM GMT

Cisco Unity ConnectionのAuthzサーバキーが同期されている

確認

現在、この設定に使用できる確認手順はありません。

トラブルシューティング

ここでは、設定のトラブルシューティングに使用できる情報を示します。

OAuthを使用したSSOが有効で、ボイスメールのクレデンシャルがJabberまたはWebexによって正しく取得されない場合は、認証キーが設定され、同期されていることを確認します。キーが同期されていない場合、または最後に同期された時刻が数週間前の場合は、Sync Keysボタンをクリックして、キーが再同期されていることを確認します。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。